

# 宇都宮商業會議所月報

第九拾七號

## 公告

明治四十四年五月廿五日附ヲ以テ農商務大臣ノ認可ヲ得タル本會議所役員左ノ如シ

### 宇都宮商業會議所

會頭 上野松次郎  
 副會頭 田中勝次郎  
 常議員 吉田源吉郎 河合長藏 村山金平 相場直三郎 石田常造

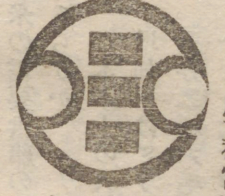
明治四十四年四月四日臨時總會ニ於テ選定シタル本會議所特別議員左ノ如シ

瀧澤喜平治 矢島龍太 行森龍平 手塚五郎平 本多鏡吉 石田仁太郎 矢板武

### 本會議所現在議員

伊澤清三郎 大野七兵衛 吉田源吉郎  
 今井 佐吉 黒川 徳藏 篠崎 安平  
 相場直三郎 峰岸福三郎 松本宗太郎  
 渡邊 長吉 上野松次郎 久我 彌平  
 奥津 喜平 齋藤太兵衛 横倉 正吉  
 石田 常藏 木村作次郎 田中千代吉  
 青木芳三郎 福田 恒吉 清水 清藏  
 河合 長藏 古口勇次郎 古泉徳次郎  
 福田常兵衛 坂本 八郎 田中利三郎  
 青木 仁平 村山 金平 福田富次郎  
 田村 峯吉 田中勝次郎 新部 幸吉  
 大橋 東太 大島 三千

一、資本金 五百萬圓  
 一、積立金 三百三十餘萬圓  
 一、諸預金 三千三百九十餘萬圓  
 宇都宮市大工町四十八番地



合名 安田銀行  
 宇都宮支店  
 (電話百五十番)  
 本店所在地 日本橋區小舟町三丁目九番地  
 支店出張所 各地送金 無手数料

眞寫の影撮館弊  
 度再もく畏は  
 賜を榮光の覽天  
 一北東はるせ全完の械器  
 目丁壹町旭市宮都宇  
**三光眞寫館**  
 店眞寫  
 番二二三話電  
 吾源縣山主館

每 一月一回發行  
 定價部金五圓  
 郵稅部金五圓  
 廣告料廿二字詰  
 一行金十錢  
 別廣告ハ三割増  
 ◎六ヶ月以上特  
 約ハ一行金八錢

編輯人 荒川 義興  
 印刷所 宇都宮市通町一丁目  
 發行所 宇都宮商業會議所  
 印刷所 宇都宮一條町七番地  
 電話 二二五  
 三六五

### 資本金貳萬圓



株式 下野銀行  
 會社  
 東京支店 東京市日本橋區横山町三丁目  
 日光支店 下野國日光町 電話 二〇番  
 下野國宇都宮市大工町  
 眞岡支店 下野國眞岡町 電話 二二三番  
 新石町支店 宇都宮市新石町 電話 三四〇番



株式 宇都宮銀行  
 會社  
 材木町支店 宇都宮市材木町 電話 四五〇番  
 足尾支店 下野國足尾町 電話 一二番  
 足尾出張所 下野國足尾町 電話 八番  
 (電話 二二三番)  
 (電話 六〇〇番)

●諸貸附、割引、爲替、爲替、代金取立  
 ●總テ精々御便利ニ取扱可申候











朝鮮に開催したる臨時商業會議所聯合會經過摘要

本會の發會式を舉行したる後紀念撮影をなす
午後二時
四月二十六日(第二日)
午後十時開議
一開會地京城商業會議所會頭山口太兵衛君本會開會に關する諸般の經過を報告す
一本會の會長に東京商業會議所會頭中野武營君を副會長に大坂商業會議所副會頭法橋善作君を推薦す
一各議案に對し提出會議所委員順次議案提出の理由を説明す
一、提出議案は左の如し
第一號 (東京外四朝鮮十會議所提出)
朝鮮米穀及び雜穀移出入税撤廢に關する件
第二號 (神戶會議所提出)
朝鮮産米及び雜穀賣買取引の標準を斤量並に改正の件
第三號 (東京外四朝鮮十會議所提出)
朝鮮勸業博覽會を四十五年秋李若しくは四十六年春季に於て京城に開催する事を其筋に建議の件
第四號 (朝鮮聯合會提出)
朝鮮鐵道貨客賃率低減の件
第五號 (商業會議所西四部聯合會提出)
關帝運船の乗客賃金低減を其筋に要望の件
第六號 (朝鮮聯合會提出)
朝鮮に於ける穀物輸出及移出税の撤廢に付請願の件
第七號 (同上)
朝鮮穀物母國移入税撤廢請願の件
第八號 (同上)
朝鮮に於ける商業會議所法を發布し商業會議所を以て商業に關する公共機關として相當の権能を付與せんことを請願の件
第九號 (同上)
(以下略)

日本と北滿洲を連絡する航路及鐵道の急設請願の件

第十號 (富山會議所提出)
第十一號 (京都會議所提出)
右は議事の整理上第一、第二、第六、第七號議案を一括して(甲)部とし第三、第八、第九、第十、第十一號議案を一括して(乙)部とし第四、第五、第九號議案を一括して(丙)部とするに決す
一 本會の會計委員に長崎、大坂、函館、金澤、岡山、名古屋、京城、の七商業會議所を選定す
一 議案の審査を付托する爲め委員を設けることに決す
(甲)部 長崎、大坂、神戸、松江、函館、前橋、新潟、金澤、高岡、岡山、津、京城、仁川、元山、馬山
(乙)部 鹿兒島、京都、宇都宮、富山、徳島、四日市、大垣、博多、尾道、岡崎、京城、木浦、群山、豊橋
(丙)部 熊本、和歌山、水戸、長野、福井、長岡、名古屋、下關、東京、伏見、高松、釜山、大邱、清津、鎮南浦
午前十一時散會(散會後各部委員會開會す)
四月二十七日(第三日)
午前九時半開議
一 本會々計委員長岡本忠藏君より會計委員會の決議報告あり本會は之を可決す
一 丙部委員長代理澁谷善作君丙部委員會の經過及結果を報告す
一 乙部委員長長石田喜兵衛君乙部委員會の經過及結果を報告す
一 甲部委員長法橋善作君甲部委員會の經過及結果を報告す

本會々期は本日限りの豫定なるも乙部及丙部委員の要求に依り来る三十日迄延期することに決す

一 本會々期は本日限りの豫定なるも乙部及丙部委員の要求に依り来る三十日迄延期することに決す
一 本會決議の實行を期する爲め實行委員を設けることに決す會長指名を以て左の通り選定す
岡山高田、富山牧野、長崎高見、大阪法橋、水戸橋、名古屋森本、京城山口、東京中野、前記實行委員は四月二十九日總督府訪問山縣政務總監に面接せり
本日午前八時丙部委員を開會す
午前十一時散會
四月三十日(第四日)
午後二時半開會
一 丙部委員長代理澁谷善作君第四號案に對する委員會の經過及結果を報告し本會は右報告を可決して成案を會長に一任することに決す
一 丙部委員長代理澁谷善作君第九號案に對する委員會の經過及結果を報告し本會は右報告を可決し成案を會長に一任することに決す
一 乙部委員長代理井上吉兵衛君第八號案に對する委員會の經過を報告し本會は委員會報告の如く次回聯合會迄研究する爲め五名の委員に付托することに決し會長指名を以て左の會議所を右委員に選定す
京城、釜山、仁川、大阪、東京
一 横田孝史君社會に關し會長より當局者に對し同令の施行に就て充分注意せらるゝことを具陳せられんことを希望す
一 垂井清右衛門君今回の渡鮮に付き各方面の款待を蒙れるに對し謝敬を表せんことを希望す
一 中野會長今回の聯合會に關し京城商業會議所の勞を謝し且出席員一行に對する朝鮮官民一般の款待に對し感謝の意を表する爲め起立を乞ひ滿場一致にて之を決す

臨時全國商業會議所聯合會決議

一 李王殿下を始め各方面に謝辭を述ぶる爲め各部より二名の委員を擧げ且會長副會長は特に李王殿下に敬意を表することに決す
一 山口太兵衛君の發議に依り今回臨時聯合會をより更に定期聯合會を本年中に開催することに決す
一 會長閉會の挨拶を爲し山口太兵衛君來會者に對し謝辭を述べ且會長の勞を謝す
午後三時十五分開會
一 臨時全國商業會議所聯合會決議
前記聯合會に於て決議せられたるものにして既に政府當局に對し建議書を提出せられたるもの左の如し
△朝鮮勸業博覽會開催に關する建議
今や日鮮の障壁全く撤去せられたるを以て彼我民人の交通物産の出入をして愈々頻繁ならしめざるべからず此時に當り朝鮮勸業博覽會を開くか如き最も機宜に適したる處置にして徑捷の策たるを信ず蓋し博覽會は彼我生產品の紹介國富の開發に資し併て和親交通の實を擧ぐるに於て多大の効果あるべければかり總督府の經營の下に來る明治四十五年秋季若しくは四十六年の春季を期し之を京城に開催せられんことを望む
△朝鮮穀物輸出及移出税撤廢に關する建議
輸出及移出を獎勵して産業の發達を圖るは國家經濟の要義あり而して之を獎勵する方法多々あるべしと雖も關稅を撤廢して其輸移出品の負擔を輕減するは即ち輸移出を發達せしむる最良の方法にして又其産業を獎勵する所以なり近時列國が特殊の商品を除き自國産品に一切の輸出税を賦課せざるは又此理由に外ならず朝鮮に於ける主要産物は

穀類にして其豊凶は直に民人の安危貿易の消長に至大の關係を有す是れ穀物は朝鮮の主要農産物あると共に唯一の輸出貿易品あるを以てあり而して朝鮮の富力を増進し民人の充實を計らんせば先づ第一着として耕作の改良種子の選擇水田の開墾等有ゆる方法を講じ其産額を饒にして之れが輸出の途を講ずるにあり茲に於てか東洋拓殖會社起り勸業模範場起り其他農事に關する幾多の獎勵的施設を見るに至れり聞くが如くんば我政府は朝鮮産業獎勵の目的を以て莫大の經費を支出すべきを宜し其大部分は農事改良費に投ずるの目的ありと此方法たる朝鮮利下の状態に最も適切にして之れが開發の要義を得たるものなりと雖も此等誘導獎勵の結果より生ずる作物にして單に朝鮮内の需用に止まるに於ては農民は徒に生産の超過に苦み多大の苦心と經營を投じて計りたる好方法も或は水泡に歸するに至らん乎左れば既に是等の方法を執り生産の増加を謀ると同時に其生產品を國外に輸出するの途を講せざる可らず即ち輸出及移出税を撤廢するは産業を獎勵する所以にして此の事たる當に朝鮮の利益あるのみならず内地に於ても是れが移入を得て外國輸入米を防止するの一端ともなり實に一舉兩得の策たるを信ず故に之れが撤廢を斷行せられんことを望む
△朝鮮鐵道荷客賃低減に關する建議
鐵道賃率の高低は直に以て地方の開發及殖産工業の發達に影響を及ぼすこと甚大なるは更に云ふの要なし朝鮮總督府鐵道局現行の荷客賃率を見るに長距離は稍や忍ぶべきも近距離に至りては内地鐵道賃率に比し殆ど倍額の高率にして一般の交通及物産の輸送上多大の苦痛を與へ現に沿道各地の取引者及行商又は農業者等短距離を旅行する者は到底如斯高率なる賃金を支拂ふに堪ゆる能はざるは明白なる事實なり況んや生活程度の最も低き朝

鮮人に於てをや今や併合と共に一層朝鮮發達の急を要するの秋に際し其賃率を内地の賃金に準じ相當の程度に引下げ可成下級民人に便宜を與へられんことを望む
△關釜連絡船の乗客賃金の低減に關する建議
現今關釜間連絡船の乗客賃金は舊山陽鐵道が外國航路として之を經營し其乗客の比較的少ありし爲め營利上止むらく高率の賃金(一等三圓二圓二等七圓三等三圓五十錢)を算定したるものなるに拘はらず今尚ほ之を襲用しつゝあるものなり然るに朝鮮併合後に於ける内地朝鮮間の來往は益々頻繁を加へ殊に相互接觸して其同化に力め庶般の事業を初め國土の開發を急須とするの時に方り依然として舊時の賃額を襲用するは當に機宜に處するの途にあらざるのみならず關釜間航程は百二十海里にして之を青森函館間連絡船の航程六十海里の乗客賃金(一等三圓二等二圓三等一圓)に比するも其高きに失するや明にして總令關釜連絡船には噸税を要するとするも斯る懸隔を來すべき理由の存するを認むる能はず故に此際關釜連絡船の乗客賃金を一等八圓二等五圓三等二圓五十錢に輕減し以て交通の發達に資益を與へられんことを要望す

最も經濟的の營養品
ドクトル北豐吉氏の研究したる結果によれば最も經濟的にして且つ營養に富める食品は植物性の物にては第一甘藷、第二馬鈴薯次は大豆類、米、麥、南瓜、大根といふ順序なり動物性の物にては第一鶏、第二牛、第三位魚類は第一鰻、第二鰯なり
▲魚の塩のぬき方
鹽魚の鹽をぬくには充分水を入れたる桶の中へ魚を漬けて其中へ桶の葉を六六枚入れ置きときは二時間位まで漬けるものなり



### 宇都宮市統計一斑

年	現住本籍	現住本籍
三十八年	七、六四三	七、六四三
三十九年	七、七七七	七、七七七
四十年	八、九六一	八、九六一
四十一年	九、九六一	九、九六一
四十二年	九、九六一	九、九六一
四十三年	一〇、一七二	一〇、一七二

### 市民職業別

明治四十三年末に於ける本市の人口は四萬九千三百五十五人にして内二千八百二十二人は農、千二百一人は工、二萬六千三百八十八人は商、八千四百一十一人は職工、千八百四十人は力役者、千三百九十六人は官公吏、八千二十八人雜業あり(市役所調)

### 四十二年の屠獸

宇都宮市に於て昨四十二年屠殺せる獸類は成牛三百七十一頭(此斤量十六萬八千八百九十斤價格三萬四千二百六圓)積牛十四頭(此斤量三千九百九十斤價格四百九十圓)馬百二十八頭(此斤量三萬四千三百三十斤價格二千四百七十九圓)豚千六百九十一頭(此量二十一萬一千四百八十四斤價格二萬三百三十八圓)あり

### 四十二年中の養魚

本市に於ける昨四十二年中の養魚場は六個所此總坪數六千九百八十八坪養魚は鯉にして其數量三千四百十五貫價格四千二百二十二圓なり

### 牛乳搾取高

本市の昨四十二年中に於ける搾乳場は四ヶ所にして乳牛三十頭搾取高三百六十石價格一萬四千四百圓あり

### 四十二年末の會社

宇都宮市に於ける昨年末現在の會社總數は二十八(支店を含まず)あるが内五は合名會社、七は合資會社、十六は株式會社にして資本の總計五百四十四萬三千圓内拂込額三百二十一萬一千二百七十五圓あり而して前年に比すれば會社數に於て四を減せり

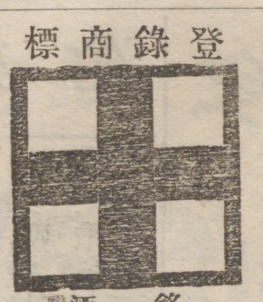
### 憐れある農業

政府の調査したる所ありといふ列國米田一反歩の平均收入及支出は左表の如くなるが之を見れば如何

年	引受	配達	五、電信	着信
三十八年	五、八八六	五、八八六	四、四九〇	四、四九〇
三十九年	五、九六九	五、九六九	四、五七三	四、五七三
四十年	六、〇三三	六、〇三三	四、六五七	四、六五七
四十一年	六、一〇〇	六、一〇〇	四、七四一	四、七四一
四十二年	六、一六七	六、一六七	四、八二五	四、八二五
四十三年	六、二三四	六、二三四	四、九〇九	四、九〇九

### 我國の農業状態の憐れなるかを察すべし

年	収入	支出	差
三十八年	八、〇〇三	九、九五四	一、九五一
三十九年	八、〇〇三	九、九五四	一、九五一
四十年	八、〇〇三	九、九五四	一、九五一
四十一年	八、〇〇三	九、九五四	一、九五一
四十二年	八、〇〇三	九、九五四	一、九五一
四十三年	八、〇〇三	九、九五四	一、九五一



明保野 新部幸吉 電話三六四番

活版印刷 寫真版刷 石版印刷 三共社 角前察警市宮都宇 番五十六百三話電

年	預金	利息	貸附利子
三十八年	三、二六八	九、二六八	九、二六八
三十九年	三、三〇〇	九、三〇〇	九、三〇〇
四十年	三、三三二	九、三三二	九、三三二
四十一年	三、三六四	九、三六四	九、三六四
四十二年	三、三九六	九、三九六	九、三九六
四十三年	三、四二八	九、四二八	九、四二八

直接國稅縣稅市稅合計 租稅 眞似そこね

輕便洋食 壹品十三校均一 矢嘯のルホヤービ下縣 三笠軒 番九三六話電町師曲市宮都宇 ずまりあ堂食ま好望眺



菊の友は原料を  
精撰し學理を應  
用し最も斬新な  
醸造方法にし



て芳香佳味且つ  
廉價なり江湖の  
諸君奮て御試用  
あらん事を乞ふ

宇都宮市川向町

關澤商店陳列館

▲宇都宮市の中央二荒山神社の坂下ゆへ  
土産物御求は至極御便利であり升  
▲獨立の勤工場にて市中無類第一の廉  
價正札附に致してあり升  
▲流行品は他店に魁くるは申す迄もな  
く花客様にて御承  
知の筈であり升  
▲品が善く  
て直が安  
く有る有  
ゆる品は  
取揃てあ  
ります



宇都宮市宮都宇  
獨立勸工場  
關澤商店陳列館  
館主 平澤敬治  
電話 七六一

貨物、保管、荷爲替取組

宇都宮市川向町

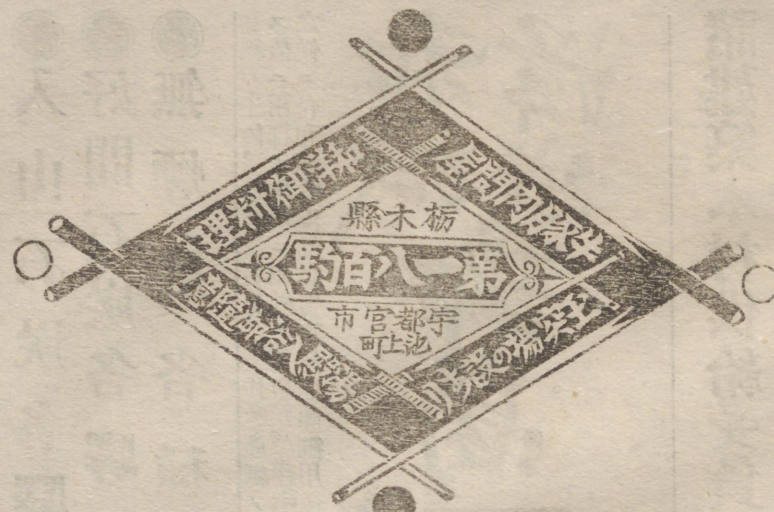


下野倉庫株式會社

電話 一四八番

委託販賣、貨物貸附金

牛肉の原料は有名なる神  
戸米澤豚肉は海外より特  
種の者を選び品質精良價  
格低廉衛生經濟富國強兵  
に缺る日常食品の親玉



電話 二百二番 六百七番

和洋御料理及天麩羅原  
は元濱方と特約日々新  
の衛生を重み直輸入風味  
迅速は最も第一の特色

大坂硫曹株式會社製品特約販賣  
關東酸曹株式會社製品特約販賣  
●各種取揃へ有之候ニ付御用命奉願上候  
●見本ハ御一報次第早速御送り可申上候

内外各種肥料天

宇都宮市上河原町

手塚 豊吉

電話 二三一(番)  
電話(テック)又ハ(テ)

宇都宮市宿郷町三番地  
電話 二〇七番  
本店 宇都宮市宿郷町三番地  
支店 東京府北平在中組五八五番地  
電話 下谷一八八三番

別當定期預金  
定座預金  
當座預金  
宇都宮市大工町五番地

寶積寺銀行宇都宮支店

諸貸附引爲替代金取立確實ヲ旨トシ精々御便利ニ取扱申候 電話三五番 電略(ホウ)



營業種目

藥品 賣藥 醫療器械  
理化 學 器 械  
寫真 器械 附屬 一式  
コンデンスミルック 特約店

宇都宮市馬場町  
木村 作次郎  
日光 鉢石町  
電話 一七番  
支店  
電話 百十一番

●海陸産肥料各種  
●入山石炭各驛一手販賣  
●好間石炭各驛一手販賣  
●無煙炭各種大販賣

宇都宮市石町  
針屋 村上濱吉  
電話 三三番

和紙卸高上油屋紙店  
洋紙相場直三郎  
宇都宮市千手町

和紙ハ土佐、駿河、石見、美作等産紙ノハ悉ク全地直輸入ニ付中地タル東京若クハ大坂ノ手ヲカラ  
ス故ニ兩都ノ相場ニ相勉メ可申候。洋紙モ舶來紙ヲ始メ内地各製造會社ノ撰定ニ係ルモノ一切取揃有  
之候ニ付和洋其出精販賣可仕候間御用命奉願上候

諸建築木材供給受負

諸木材廉價販賣

諸建築工事請負業

業務擴張ノ爲メ從來ノ建具類賣場狹隘ヲ感シ看町通ニ移轉仕候條  
陸續御用命奉願候

宇都宮市日野町  
半都賀屋木材店  
篠崎安平  
電話 一三八番

大谷石材販賣

宇都宮市川向町停車場前  
大谷石商會

本 問屋 坂本 仲  
(電話 四〇八番)

光力電燈より光強し

アセチリン瓦斯 石油ニ優  
ル事百倍

光料カーバイト 危険ノ虞  
ニモナシ

其他機具一式 毫モナシ

御注文ニ應ジ取付其他点燈迄一切請負可申候御  
一報次第店員出張萬事御協議可申候

肥料 麻 苧

藍 眞 繩

宇都宮市本郷町廿八番地  
商號久喜屋

福田恒吉

電話 三〇六番  
電略 クキヤ又ハキ